



ぜんこうじどう 全校児童479名で、令和7年度の今伊勢西小学校がスタートしました。ことし1年げんきに
めい れいわ ねんど いまいせにししょうがっこう
すごせるようほけんしつからみなさんをおうえんしていきます。

ほけんしつからのおねがい

- その1 ほけんしつへいくまえに、かならずたん^はにん^のせんせい^の先生にはなしましょう。
- その2 ほけんしつ^はに入るときや出るときは、あいさつをしましょう。
- その3 「いつ」「どこで」「なにを^いして^て」「どう^いなったのか」を、はっきり
言えるようにしましょう。
- その4 ぐあいのわるい^{ひと}人がいるかもしれません。ほけんしつではしずかにしましょう。
- その5 ほけんしつには、大切な^{たいせつ}きかいやどうぐがたくさんあります。かってにさわらないようにしましょう。



保健室はこんなときに来てね

☒ ケガをしたとき



☒ 体調^{たいちよう}が悪いとき



☒ 悩み^{なや}や心配^{しんぱい}ごとがあるとき



☒ からだや健康^{けんこう}について知りたいとき



*たいちょうがわるいときは、たん^はにん^のせんせい^の先生^のに^いって^から^にほけんしつ^にい^きま^しよ^う。

ほ けん しつ の
保 健 室
なかしま ゆか です



みなさんの、^{がっこう}学校でのおかあ
さんだ^{おも}って、こまったと
きは保健室^{ほけんしつ}へきてください。

保護者の方へ

保健室の利用について



保健室には、毎日いろいろな児童が来室します。心に不安や悩みをかかえているために、体の不調を訴える児童も少なくありません。保健室では、児童みんなが明るく元気に学校生活を送ることができるよう支援することを心がけています。

そのために、次の約束を設けています。

- (1) 体調不良を訴えるお子さんは、発熱がなくてもお迎えをお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いします。
- (2) 内服薬は一切服用させません。アレルギー体質など本人の特性によって危険を伴う可能性があるからです。
- (3) 学校でけがをした場合、応急手当を行います。必要に応じて保護者に連絡の上、医療機関にかかることがあります。その際は、保険証を持って医療機関への同行をお願いします。
- (4) 消毒薬の使用が、皮膚損傷面への刺激となり、回復を遅らせることもありますので、擦り傷などへの消毒薬の使用は最小限にとどめています。
- (5) 打撲や捻挫の場合、冷却し、状態によっては湿布薬を使用することがあります。しかし、湿布薬でかぶれや発赤することがあるので、使用は最小限にとどめています。また、湿布の張り替えなど継続的な手当はしません。

健康診断結果について



健康診断が終わると、随時結果のお知らせを配付します。歯科検診の結果のみ、全員に配付しますが、その他の検診結果（視力・聴力・耳鼻科・眼科・内科・運動器・四肢の状態・発育状態・尿・心電図）については、受診が必要なお子さんにのみ、お知らせを配付します。健康診断後に「治療のすすめ」を受け取られたら、早めに医師に相談していただきますようお願いします。

また、歯のかみ合わせや、アレルギー性鼻炎、視力など家庭で様子を見られる場合は、その旨を保護者の方で報告書に記入して提出していただいてもかまいません。（報告書の提出は必要です）

児童のプライバシーに配慮した健康診断の実施について

各種検診は、プライバシーや心情に配慮して、ついたて等を使用して行います。

内科検診時は、男女別に、体操服（体操服の下は裸又はブラジャー）を着たままで聴診をしていただきます。ただし、脊柱の疾病及び異常の有無を確認する際に、正確な診断を行うため脱衣させることがあります。個別対応が必要な場合はお申し出ください。